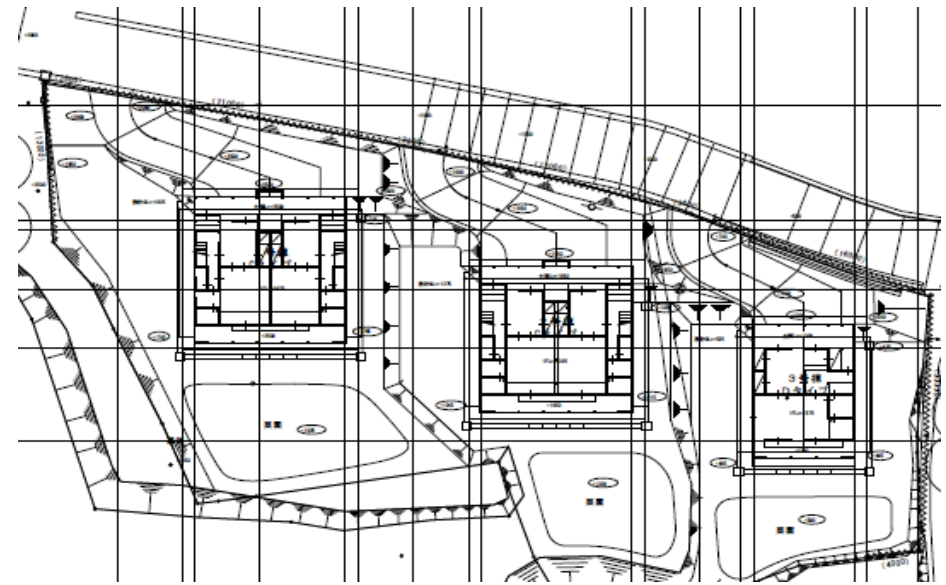


災害公営住宅のイメージ

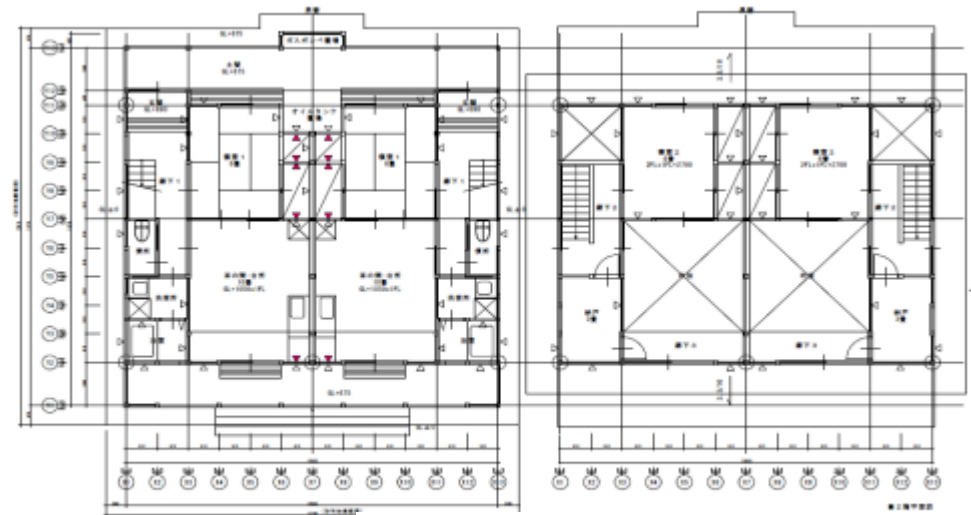
【事例】木造災害公営住宅

山古志種芋原住宅（新潟県長岡市（旧山古志村））

- ・地域の気候風土（豪雪）に対応し、住文化（山の暮らし）が継続でき、一定水準以上の性能をもつ「中山間地型復興住宅」として災害公営住宅を整備



全体配置図



1・2号棟平面図

工事期間：平成18年8月21日～平成18年12月10日
入居開始日：平成18年12月19日
構造規模：木造 2階建て 3棟(5戸)
総事業費93百万円

【事例】ひょうご復興コレクティブハウジング

複数の世帯が食事スペース等を共有し、共同生活を営むための住宅(コレクティブハウジング)を整備

阪神・淡路大震災時に、恒久住宅への入居に関して従前地や応急仮設住宅で形成されたコミュニティを維持できるよう、また早期に新たなコミュニティを形成されるよう、兵庫県営住宅7団地においてコレクティブハウジングを供給。

シルバーハウジング

ライフサポートアドバイザー(LSA)による相談や、緊急通報システム等のサービスが付帯した住宅



共同利用ふれあい空間

居間・食堂・台所・
図書コーナー・洗濯コーナー等



新しい住まい方

**ひょうご復興
コレクティブハウジング**

ひょうごふれあい住宅

コレクティブふれあい空間イメージ



南本町ふれあい住宅(兵庫県神戸市)

- ・中規模団地。RC造5階建て27戸。
- ・別棟の一般住棟(48戸)との併設団地。



【事例】地域の福祉拠点化の事例

●健軍くらしささえ愛工房〈熊本県営住宅：健軍団地〉（熊本県熊本市）

- 建替えとあわせて県営住宅1階に地域の福祉・交流拠点を整備。
NPOによる地域居住支援など、地域住民とのパートナーシップにより運営。



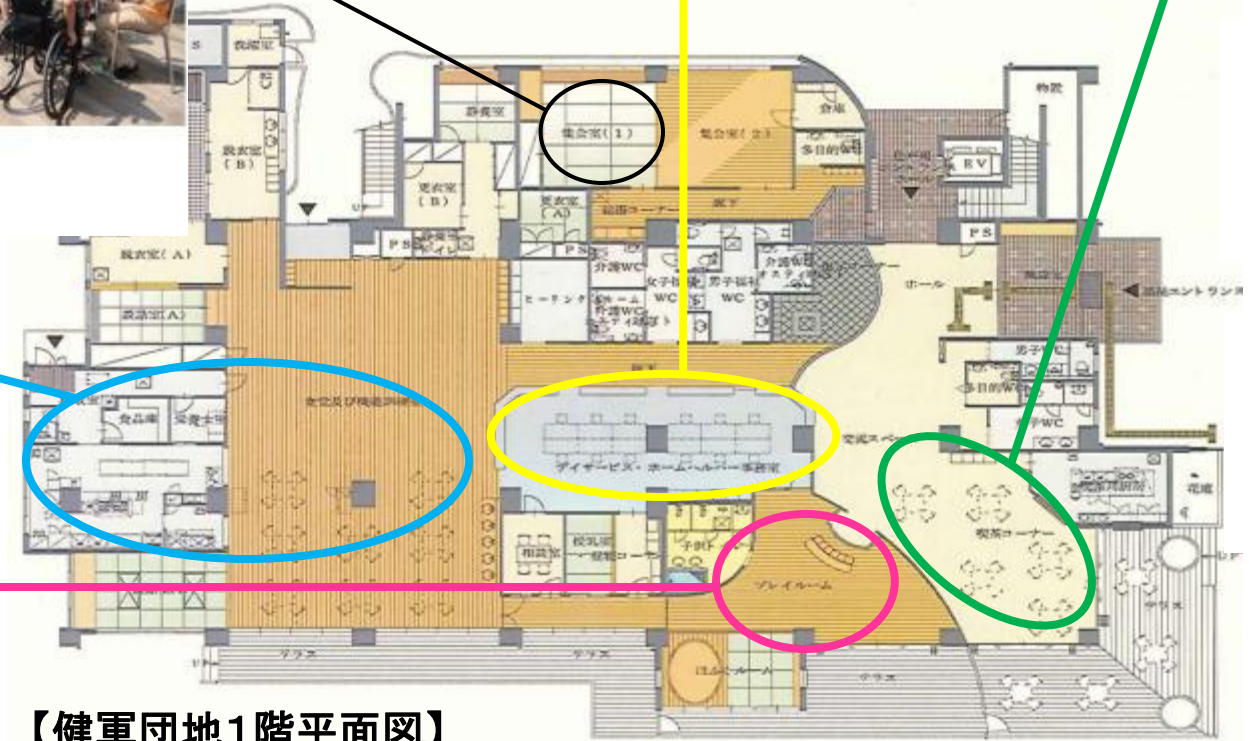
集会室

介護相談、生活相談、子育て相談等の総合的な相談窓口

障害者が働く喫茶・軽食サービス事業

高齢者のデイサービス・夜間一時預かり・配食サービス

子育て支援や子育て支援活動の実施



【健軍団地1階平面図】

【事例】環境共生型住宅団地の事例

●石川県営：大桑団地（石川県金沢市）

- 建替えとあわせて、バリアフリー化や景観への配慮等を積極的に取り入れるとともに、循環型社会への対応や少子高齢化対応等の様々な工夫を取り入れ。

工事期間：平成12年12月～平成23年2月
（第1期～第5期）
構造規模：鉄筋コンクリート造4階建て 8棟
253戸
総事業費：4,697百万円



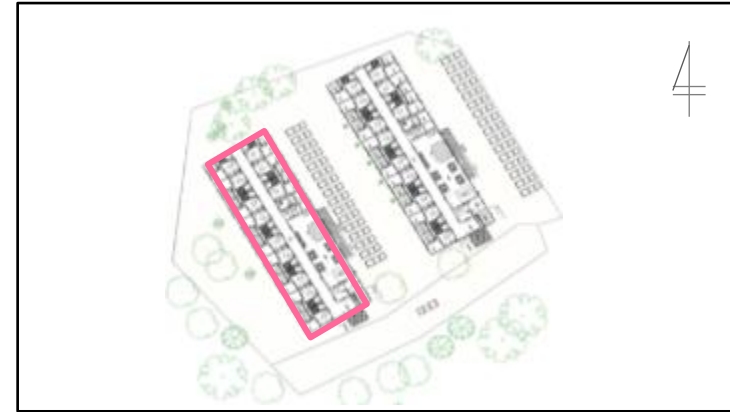
【事例】相馬市井戸端長屋 共同住宅（福島県相馬市）

- ・被災高齢者の孤独状態を防ぐ共助生活住宅
- ・一同に会して夕食をとる食堂エリアや団欒の場となる畳コーナーのある共助スペースを設置

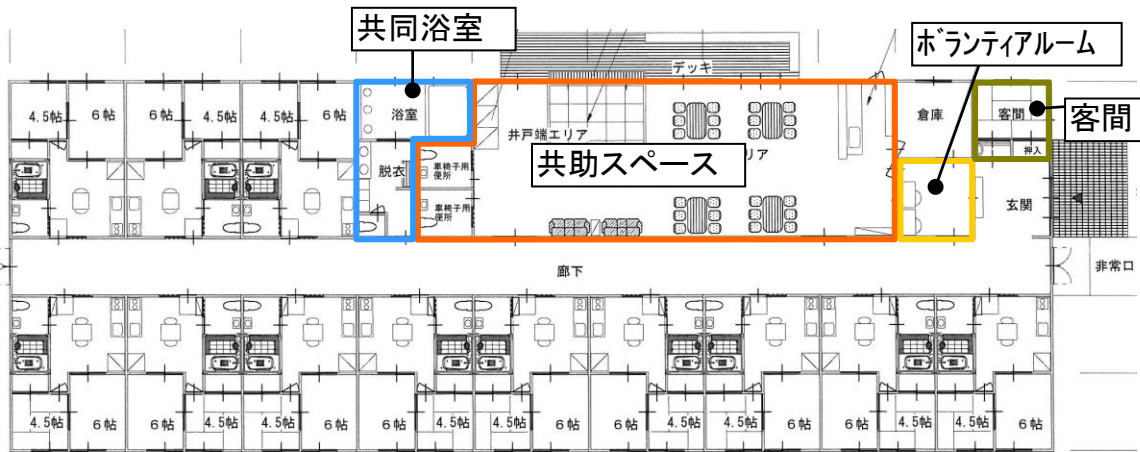
- ・所在地 : 福島県相馬市
- ・地区名 : 馬場野地区
- ・敷地面積 : 2,294m²
- ・建築面積 : 886m²
- ・延床面積 : 853m²
- ・構造階数 : 木造平屋建
- ・戸数 : 12戸
- ・間取り : 2DK
- ・工期 : 平成24年2月～平成24年6月
- ・事業主体 : 相馬市



位置図



配置図



平面図



外観イメージ

(参考) 高齢社会に対応する災害公営住宅等

1. 災害公営住宅団地の福祉拠点化

災害公営住宅を地域の福祉拠点として整備するため、国は地方公共団体と連携し民間事業者等による高齢者生活支援施設等の併設を支援。

支援制度：高齢者生活支援施設等の整備支援

○ 国庫補助の概要：

公的賃貸住宅団地に併設する高齢者生活支援施設等の整備費に対し補助(国:1/2、地方公共団体:1/6、社会福祉法人・民間等:1/3)

※ 本事業は、平成23年度第3次補正予算において創設された、復興交付金の交付対象事業。

○ 対象施設（高齢者生活支援施設等）：

- ① 高齢者生活支援施設： デイサービス施設、生活相談サービス施設、訪問看護ステーション 等
- ② 障害者福祉施設： グループホーム、ケアホーム 等
- ③ 子育て支援施設： 保育所、放課後児童クラブ 等



2. サービス付き高齢者向け住宅の整備支援

サービス付き高齢者向け住宅の供給促進のため、建設・改修費に対して国が民間事業者・医療法人・社会福祉法人・NPO等を直接支援。

支援制度：高齢者等居住安定化推進事業

- 対象：登録されたサービス付き高齢者向け住宅
- 補助額：建築費の1/10 改修費の1/3 (国費上限 100万円/戸)